

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証

令和4年3月31日現在

No.	所管課	事業名	事業概要	事業実績	事業費(円)		事業開始年月日	事業完了年月日	事業実施による効果
					総事業費(円)	うち交付金(円)			
1	秘書広報課	広報誌「新型コロナウイルス感染症対策特別号」発行	臨時広報紙発行	全戸配布にて、全10号発行	1,973,819	1,973,819	R2.4.10	R3.3.31	随時発行することで新型コロナウイルス感染症予防対策など注意喚起を促すことにつながった。
2	商工観光課	事業継続奨励金事業	中小企業1事業者あたり10万円交付	支給件数 851件	87,151,087	87,151,087	R2.6.1	R2.10.30	売上が減少した市内事業者に対し、様々な事業者支援制度や資金繰り制度により事業継続を支援することで、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による市内の事業者の廃業が最小限に留まっている。
3	商工観光課	信用保証料補助及び利子補給事業	信用保証料及び利子補給に係る補助金を交付	①信用保証料補助 申請件数50件 ②利子補給補助 申請件数51件	31,949,893	31,949,893	R2.4.6	R3.5.31	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している事業者に対して、様々な資金繰り制度により事業継続を支援することで、コロナによる市内の事業者の廃業が最小限に留まっている。
4	商工観光課	デリバリー・テイクアウト参入支援事業	新たにデリバリーまたはテイクアウトに参入する市内飲食店の初期費用を支援	①補助金額(補助対象経費の1/2、上限10万円) 支出件数16件	841,000	841,000	R2.5.1	R2.10.14	店内飲食のみの飲食店経営から、新たにデリバリーやテイクアウトを推奨することによって、市内飲食店でのクラスターの発生はなく、飲食店の経営支援にも繋がった。
5	商工観光課	地域経済対策助成金事業	家賃または事業固定費の一部を助成	①賃貸店舗(補助額)家賃の1/2(上限10万円)×3) 支出件数81件 ②自己所有(補助額)一律5万円 支出件数32件	12,506,599	12,506,599	R2.5.1	R2.7.29	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により売上の減少した事業者に対して、家賃や固定経費の一部を素早く支援することにより、市内飲食店の廃業を最小限に留めた。
6	健康推進課	感染症予防事業(新型コロナウイルス感染予防)	感染症拡大防止のための物品等の整備	①布マスク58,000枚、②サージカルマスク162,500枚 ③窓口用アクリル板108枚、④手指消毒液190ℓ ⑤非接触型体温計67台、⑥その他消耗品	23,720,722	23,720,722	R2.4.1	R2.6.22	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための物品を各施設へ配置することで、勤務者や市施設利用者、市実施事業参加者が感染予防対策を行いながらサービスが提供できた。
7	社会福祉課	生活資金融資利子補給事業	金融機関からの受けた利子を補給	申請1件に利子補給	12,195	12,195	R2.4.1	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した市民の生活を支援できた。
8	健康推進課	発熱外来設置事業	交付金は充当しませんでした。						

No.	所管課	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業開始年月日	事業完了年月日	事業実施による効果
						うち交付金(円)			
9	消防防災課	防災活動支援事業	避難所における感染症対策物資の整備	①フェイスシールド、②エタノール消毒液 ③体温計、④ゴム手袋、⑤除菌クリーナー等 ⑥パーテーション	8,600,402	6,600,402	R2.7.2	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症予防対策を講じた避難所への備蓄品を整備したことにより新たに26箇所を用意することができた。
10	学校教育課	小学校管理運営事務(教委) 中学校管理運営事務(教委)	小中学校への感染症拡大防止のための物品等の整備	①サーキュレーター、②フェイスガード、③感染症対策消耗品(学校配当)、④衛生用物品購入、⑤除菌アルコール等購入	23,573,318	11,769,000	R2.6.1	R3.3.31	学校及び教室内(授業時間・給食時間)における新型コロナウイルス感染症飛沫及び感染防止
11	商工観光課	道の駅伊達の郷りょうぜん自動ドア改修事業	自動ドアの改修費	①利用者出入口の引き戸自動化 3箇所 ②既存自動扉のセンサーをタッチ型から非接触型へ改修 1箇所	6,614,300	6,614,300	R2.12.10	R3.2.26	多くの人々が利用する出入口の扉を自動扉にし接触感染を防止することで、施設利用者が安心して来場することができるようになった。
12	総合政策課	公共交通運行維持支援事業(タクシー事業者)	タクシーやバスに関わる固定費を補助	①一般貸付旅客自動車運送事業者(貸切バス)に支援金を交付。 ②一般乗用旅客自動車運送事業者(タクシー)に支援金を交付。	3,620,000	3,620,000	R2.8.1	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少し、収入も落ち込んでいるが、地域の生活を維持するため、市民の足の確保ができた。
13	総合政策課	公共交通運行維持支援事業(阿武隈急行(株))	動力費や光熱水費等の固定費と利用促進のための企画費を助成	①沿線自治体と協調して運行維持支援金を支出 ②「伊達のふるさと乗車券」販売の支援 ③阿武隈急行沿線開発推進協議会で企画切符に関する支援	11,133,000	11,133,000	R2.8.1	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が例年と比較し4割程度減少しており、収入も落ち込んでいるが、本数を減らさずに運行し、生活路線として市民の足の確保ができた。
14	総合政策課	人材還流促進事業	Webセミナー開催や移住関連雑誌への掲載	①オンラインイベントの開催2回(12/12・3/6) ②移住雑誌「TURNS」Vol145掲載 ③「TURNS」Webサイト掲載	4,300,000	4,300,000	R2.9.1	R3.3.22	全国版移住者向け情報誌に伊達市を掲載し、本市を知ってもらうきっかけとなり、関係人口の拡大に貢献できた。 ワーケーションに関するWebイベントでは、当日参加した方の31%が本市に興味をもってもらえた。
15	総務課	テレワーク環境の構築と雇用創出	分散業務や在宅勤務ができる環境構築	①職員用テレワーク対応PC調達 ②分散業務やサテライトオフィスなど多様な利用が可能な施設整備としてWiFi環境設備の構築	153,866,752	153,866,752	R2.9.1	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市役所の分散業務や在宅勤務、ビデオ会議などに対応できるよう整備し、感染拡大を抑制することができた。
16	総務課	伊達おもてなしWi-Fi環境整備事業	コワーキングスペースや観光客等向けのWi-Fi設置	東北本線伊達駅、阿武隈急行保原駅・梁川駅へのWi-Fi設置	913,330	913,330	R2.7.13	R3.3.19	来訪者のコワーキングスペースや観光情報取得の拠点、市民(学生)の学習や交流活動など利便性の向上に寄与した。
17	総務課	新しい生活様式を取り入れた働き方改革推進事業	会議録作成用音声認識システム導入	議事録作成支援システム及び音響機器の導入し、職員に対しシステム操作研修会を実施し併せて使用開始。	8,250,000	8,250,000	R2.9.11	R3.2.26	会議記録作成業務の時間短縮とリモートワークや分散業務の促進に寄与できた。

No.	所管課	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業開始年月日	事業完了年月日	事業実施による効果
						うち交付金(円)			
18	人事課	緊急雇用対策事業	内定取り消し等の影響を受けた方を市役所での一時的な雇用	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、解雇、雇止め、内定取消しになった者及び求職中の者を対象に会計年度任用職員を募集し、5名を任用	6,663,152	6,663,152	R2.8.1	R3.3.31	生活費を得ながら新たな就職活動ができるよう、市役所において一時的な雇用機会を創出した。
19	秘書広報課	シティプロモーション活動事業	ホームページのリニューアルと撮影機材の整備	①ホームページリニューアル ②撮影編集機材の整備(カメラ機材等)	9,887,680	9,887,680	R2.10.14	R3.3.31	情報や魅力を発信するための機材を活用し新たなコンテンツを制作するとともに、ホームページをリニューアルしそれらの情報を発信した。
20	地域振興室	市内交流施設の安全・安心確保事業	交流施設の感染症拡大防止のための物品等の整備	①自動手指消毒器 60台 ②飛沫防止パーテーション(卓上) 100台 ③飛沫防止カーテン 60枚 ④スプレーボトル 300個 ⑤ペーパータオル 610パック	2,472,800	2,472,800	R2.8.1	R2.12.31	手指消毒器や飛沫パーテーションを受付等に設置することで、利用者が安心して施設を利用できるようになった。
21	伊達総合支所	伊達駅なかワークキングスペース設置事業	駅の一角へワークキングスペースを整備	ボックス型ワークブース設備の設置	4,418,095	4,418,095	R2.8.1	R3.3.31	ボックス型ワークブースの設置により、企業や事務所に向かずとも仕事ができる空間を創出することでテレワーク環境を提供することができた。
22	地域振興室	コロナに負けない地域活力創出事業	地域イベント開催に伴う補助	①「希望のヒカリ 笑顔プロジェクト2020」事業 ②「保原に希望のヒカリを灯そう」事業 ③「小手小活用と月館地域活性化事業」	1,718,165	1,718,165	R2.8.1	R3.3.31	コロナ禍の状況において、地域で実施する事業に対し支援することで、商店街等のにぎわい創出及び市民の生活意欲の向上を図ることができた。
23	消防防災課	避難所における新型コロナウイルス感染症予防整備事業	避難所における感染症対策物資の整備	①備蓄毛布、②ワンタッチテント、③おう吐物処理キット、④タイベックス、⑤サバイバルシート、⑥ワンタッチパーテーション、⑦段ボールベット、⑧マンホールトイレ、⑨段ボールパーテーション	4,976,270	4,976,270	R2.7.1	R3.3.31	資機材の購入により、避難所における新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、市民が安心して避難できる避難所運営体制の構築に寄与した。
24	市民協働課	「来てだて」お試しワーケーション事業	首都圏対象の5泊6日体験パッケージ	①オンラインセミナーでワーケーションプランPR ②テレワーク環境の整備拡充 ③家族世帯向け田舎体験宿泊プランの作成 ④地域体験活動プランの作成	2,405,700	2,405,700	R2.10.19	R3.3.25	Wi-Fi環境整備により、新しい生活様式に対応したテレワーク環境を整備でき、宿泊施設の価値を高めることができた。
25	市民協働課	「来てだて」PR事業	交付金は充当しませんでした。						
26	社会福祉課	障がい者就労継続支援給付金事業	就労場所の確保のための給付金支給	A型：1事業所、B型：5事業所	1,200,000	1,200,000	R2.4.1	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、就労継続支援(A・B型)事業所が安定した事業所運営の確保を図り、障がい者の生活支援の場として就労の機会及び利用者の賃金(工賃)等を確保することができた。

No.	所管課	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業開始年月日	事業完了年月日	事業実施による効果
						うち交付金(円)			
27	国保年金課	後期高齢者の安心安全確保事業	安否確認のための家電のレンタル	①電気ポット5人、②LED電球14人、③人感センサー12人	975,672	975,672	R2.9.16	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症により離れた家族との交流が減少している中で、さりげない見守りが実現され、一人暮らし高齢者の安心安全が確保された。
28	国保年金課	自らの健康に対する早期教育支援	簡易健康診断キットの配布	20歳・25歳・30歳・35歳・39歳（R3.3.31時点）の方で、伊達市に住所を有するものへ自己採血キットを郵送し、血液検査結果から、医師・医学博士・学術博士等の監修を経た医学的なコメントや悪化要因および生活習慣改善へのアドバイスを提示	2,094,425	2,094,425	R2.10.14	R3.2.26	若年層を中心としたコロナ過での生活習慣の改善や、早期に健康へ関心を持ち市が実施する検診に対する意識を醸成することができた。
29	健幸都市づくり課	健幸フェスタ in 伊達	イベント用衛生用品の購入	①三角コーン344個、②コーンバー312本 ③コーンベット344個、④透明ビニールカーテン24枚 ⑤捨て看板30枚、⑥名入れステッカー1,054枚	885,900	885,900	R2.6.1	R2.10.30	コロナ禍での伊達市初のイベント開催となり、今後の新しい生活様式を取り入れたイベント開催へのモデルとなった。
30	健康推進課	母子保健衛生費補助金	医療機関での個別検診に対する補助	①指定医療機関（5医療機関）への健診内容説明 ②対象児へ健診の通知発送（毎月） ③実施機関への支払い（毎月）、健診結果内容、受診状況把握	1,505,000	752,500	R2.5.14	R3.3.31	国の緊急事態宣言時から延期となったことから、個別健診に切り替え月齢が超過することなく4ヶ月健診を実施することができた。
31	健康推進課	飛沫防止用パーティション設置事業	庁舎内のパーティション設置	市役所及び支所における打合せスペース等へ240枚設置	498,520	498,520	R2.7.2	R2.9.3	窓口や打合せスペース等に飛沫防止用パーティションを設置することで、飛沫拡散を抑え、新型コロナウイルス感染症のみならず各種感染症拡散の危険性が抑えられた。
32	健康推進課	乳幼児健診等に係る感染拡大防止事業	サーマルカメラの整備	体表面温度測定カメラ、アルコール自動噴霧器付き非接触型AI顔センサースタンドをそれぞれ2台購入。 市役所本庁舎入口2か所、子育て世代包括支援センター、保健センターに設置	1,823,800	1,823,800	R2.9.1	R2.12.10	健診等受付や市役所入口において、発熱の症状がある方を速やかに把握することより、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止した。
33	健康推進課	新型コロナウイルス感染拡大防止に係る衛生器材購入	市内施設の感染症拡大防止のための物品等の整備	庁内使用予定の衛生器材数の集約し購入・配布 ①サージカルマスク986箱、②フェイスシールド5,940枚 ③使い捨て手袋954箱、④非接触型体温計130個 ⑤手指消毒液4,787ℓ、⑥その他消耗品	8,974,813	8,974,813	R2.8.4	R3.3.24	衛生器材設置により市施設勤務者や市施設利用者、市実施事業参加者が感染予防対策を行いながらサービスを提供し、新型コロナウイルス感染症拡大防止を行った。
34	農政課	伊達市農産物等インターネット販売促進事業補助金	農作物のインターネット販売システム導入経費一部補助 【補助金額】 補助対象経費に3/4を乗じて得た額（千円未満切り捨て）又は15万円のいずれか低い額	補助件数 3件	431,000	431,000	R2.9.1	R3.3.31	新しい生活様式としてECサイトを活用した販売方式の導入を図ることにより、個人消費者に定着したデリバリー志向による消費促進が進み、農産物消費の維持・拡大が図られた。
35	農政課	伊達市農産物魅力発信事業	農作物PR用プロモーションビデオ制作費	①都内飲食店・中央省庁に「ミニあんぼ柿吊るし棚」の製作及び設置 ②都内銀座紙パルプ会館前サイネージで「あんぼ柿」のPV制作及び放映 ③伊達市公式YouTubeチャンネル農産物PR動画制作	2,697,200	2,697,200	R2.9.1	R3.3.31	「新しい生活様式」を取り入れた各種代替事業を実施し、これまで通り安心・安全かつ美味しい伊達市産「あんぼ柿」を広くPRしたことにより、風評払拭及び販売促進、並びに販路拡大を進めることができた。

No.	所管課	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業開始年月日	事業完了年月日	事業実施による効果
						うち交付金(円)			
36	農政課	コロナ禍での桃等の新たな消費創造	6次化商品として加工販売に繋げるための設備等導入経費に補助金を交付	補助件数 3件	11,153,000	11,153,000	R2.9.1	R3.3.31	消費期限の短い果実類の出荷停滞時やスソ物の有効活用による食品ロス削減を図り、農産物の付加価値により、農業継続の維持・農家の維持向上を含めSDGsの実践を図った。
37	商工観光課	プレミアム付き商品券発行事業	プレミアム率40%の商品券発行による市内消費の喚起	①参加事業所数350カ所 ②発行枚数840,000枚 ③引換枚数836,411枚	129,069,766	129,069,766	R2.7.27	R3.1.29	地域経済の活性化に寄与し、市内の事業者支援及び市民の生活の下支えができた。
38	商工観光課	「道の駅伊達の郷りょうぜん」新しい生活様式対応改修事業	施設内の感染症拡大防止のための備品等の設置	①出入口体表面温度計測サーマルカメラ設置、②レストラン・テナント等へのアクリルパネル設置、③袋詰め台設置、④レストラン呼び出しベルの設置、⑤休憩コーナーに2人掛けロビーチェア設置、⑥道の駅EC(通販)サイトの構築(非対面型販売)	6,419,330	6,419,330	R2.9.11	R3.3.23	多くの人が利用する道の駅伊達の郷りょうぜんの新しい生活様式に対応した設備を設置することで、施設利用者が安心して来場することができるようになった。
39	商工観光課	新たな生活様式への設備投資補助	中小企業者の新しい生活様式導入に向けた設備投資への補助 【補助金額】 経費の3/4(千円未満切り捨て)補助上限額15万円	補助件数 138件	11,768,000	10,000,000	R2.9.1	R3.5.31	感染防止策に係る設備の導入等を行い、飲食やサービス業等での来店しやすい環境を整備することができた。また、非対面型のビジネスモデルで、ウェブカメラ等を導入し、オンラインでの講習やECサイトの作成によるビジネス展開があった。
40	都市整備課	公園施設利用における感染防止対策(手洗い自動水栓化)	公園トイレ手洗い水栓の自動化	保原総合公園内(①管理棟トイレ、②北トイレ、③中央トイレ、④南トイレ)計20箇所	1,430,000	1,430,000	R2.10.20	R2.12.14	不特定多数が利用する公園トイレの手洗い蛇口の主要箇所を非接触式の自動水栓化したことにより公共空間における感染リスクの軽減を図ることができた。
41	行政委員会事務局	投開票所感染予防事業	投票所における感染予防衛生資材の整備	①飛沫防止衝立 114組 ②クリップ鉛筆 40,000本 ③鉛筆(2B) 20ダース	1,347,148	1,347,148	R2.8.19	R2.11.25	物品等の購入により、市民の選挙における新型コロナウイルス感染症の拡大を抑止する能力を高めることができた。
42	生涯学習課	簡易宿泊所感染症対策事業	簡易宿泊所へ感染症拡大防止のための物品等の整備	①非接触型体温計、ハンドソープ設置 ②アクリル板、パーテーション設置 ③各種消耗品の購入	1,060,048	1,060,048	R2.4.1	R2.12.25	利用者の健康管理や飛沫感染防止対策を行い利用者の安全が確保できたことで、安心して施設の利用を継続することができた。
43	生涯学習課	歴史資料館感染症対策事業	資料館へ感染症拡大防止のための物品等の整備	①非接触型体温計、ハンドソープ設置	19,580	19,580	R2.4.1	R2.10.23	利用者の健康管理対策を行い利用者の安全が確保できたことで、安心して施設の利用を継続することができた。
44	生涯学習課	美術館感染症対策事業	美術館へ感染症拡大防止のための物品等の整備	①体温検知カメラ設置 ②パーテーション設置 ③受付にビニールカーテン設置 ④非接触型体温計、消毒用アルコール、ペーパータオル、ビニール手袋、ハンドソープを設置	1,003,333	1,003,333	R2.4.1	R3.2.10	利用者の健康管理や飛沫感染防止対策を行い利用者の安全が確保できたことで、安心して施設の利用を継続することができた。また、企画展では多くの市民に来場していただくことができた。

No.	所管課	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業開始年月日	事業完了年月日	事業実施による効果
						うち交付金(円)			
45	生涯学習課	ふるさと会館感染症対策事業	ふるさと会館のトイレの洋式化と感染症拡大防止のための物品等の整備	①AIサーマルカメラ設置 ②座席の間隔確保用の座席カバー設置 ③非接触型体温計、消毒用アルコール、ハンドソープ設置	1,224,734	1,224,734	R2.4.1	R3.2.10	利用者の健康管理や飛沫感染防止対策を行い利用者の安全が確保できたことで、安心して施設の利用を継続することができた。また、自主事業では多くの市民に来院してもらうことができた。
46	生涯学習課	図書館パワーアップ事業	電子図書システム導入と電子図書購入	①電子書籍サービスシステムの導入 ②電子書籍の購入、③紙図書の購入、④図書館個人利用カードの制作、⑤図書館システム機器増設(レシートプリンター7台、バーコードリーダー7台)、⑥館内除菌用資材設置	16,291,021	16,291,021	R2.8.1	R3.3.31	電子図書にすることで、図書館に来館せずに図書を利用できるため、人流の抑制の面で一定の効果があった。
47	学校教育課	小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業	情報通信ネットワークの整備	市内小中学校のネットワークの高速化及び校内wi-fi新設工事	275,396,000	99,646,000	R2.10.28	R3.3.31	「GIGAスクール構想」に基づく分散教室による授業や、遠隔交流等を実施するに当たり、教職員が新たなICT機器やソフトウェアに適応するために必要な支援を行うことができた。
48	学校教育課	公立学校情報機器整備費補助金	遠隔学習強化のためのウェブカメラとスピーカーフォン導入	遠隔学習強化のためのウェブカメラとスピーカーフォンを準備し、休校した際に速やかに学校からの遠隔学習を行える環境整備	440,000	220,000	R2.9.1	R3.3.31	児童生徒1人1台の端末を利用し、休業中の自宅学習においてオンラインで活用でき、学校からの遠隔学習としてICT機器を活用し、学びの強化を実現することができた。
49	学校給食センター	学校臨時休業対策費補助金	臨時休校における食材の補助	県学校給食会と東北協同乳業へ補助	2,737,024	685,024	R2.4.1	R3.3.31	学校給食食材納入業者に対する経費補填を行ったことで、学校再開時における安定的な事業継続が図られた。
50	こども支援課	子育て支援センターオンライン相談事業	テレビ電話によるオンライン相談体制用タブレット導入	①「スカイプ」を活用して、オンライン上で利用者と顔をあわせて話す環境を整備 ②英語教室や絵本読み聞かせをオンライン配信 ③6施設の担当者が集う毎月の会議をオンライン実施	301,069	301,069	R2.8.11	R3.3.31	センターで開催するイベントを家庭へのオンラインで配信することで、センター内の密回避と参加者の増加につながっている。
51	こども支援課	子どもの未来応援ネットワーク事業	中学生で要保護、準要保護を受けている生徒に対するオンライン学習環境の整備	「スタディサプリ」による学習環境を整備。150名の対象者に対し34名の利用。	841,500	527,000	R2.10.1	R3.3.31	オンラインを利用した学習支援に切り替えたことにより、密集を避けることができた。また、動画で分かりやすく表現され学習効果が上がった。
52	こども支援課	出生者への定額給付事業	令和2年4月28日から令和3年3月31日に生まれ、伊達市に登録された新生児に対する給付金	①令和2年度221人に支給 ②令和3年度45人に支給	26,693,012	26,693,012	R2.8.17	R3.6.9	新生児特別定額給付金の給付により、子育て世帯への経済的負担の軽減が図られた。
53	学校教育課	家庭学習のための通信機器整備支援事業	GIGAスクール構想における家庭学習のための通信機器整備支援事業の強化	モバイルWi-fiルーター500台整備	5,494,500	5,494,500	R2.6.1	R3.3.31	児童生徒1人1台の端末を利用し、休業中の自宅学習においてオンラインで活用でき、家庭学習のためICT機器を活用し、学びの強化を実現することが可能となった。

No.	所管課	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業開始年月日	事業完了年月日	事業実施による効果
						うち交付金(円)			
54	総合政策課	公共交通運行維持支援事業(タクシー事業者)②	タクシーやバスに関わる固定費を補助	①一般貸付旅客自動車運送事業者(貸切バス)に支援金を交付。 ②一般乗用旅客自動車運送事業者(タクシー)に支援金を交付。	5,250,000	5,250,000	R2.8.1	R3.3.31	支援金の支給により、市内の公共交通ネットワークを維持することができた。
55	総合政策課	公共交通運行維持支援事業(阿武隈急行(株))②	便数維持に必要な運航経費を支援	沿線自治体と協調して運行維持支援金を支出	33,905,000	33,905,000	R2.11.1	R3.3.31	支援金の支給により、市内の公共交通ネットワークを維持することができた。
56	健幸都市づくり課	だてな健幸づくり応援事業	スマホアプリ用のウォーキングコース開発費用	①バーチャルウォークアプリ開発(令和3年2月8日～公開) ②「だてな健幸体操」制作(令和3年3月20日～公開)と普及啓発	1,265,587	1,265,587	R2.11.26	R3.3.31	コロナ禍の状況において、「密」を避け、市民が自宅等で気軽に、自分に合った健康づくりに取り組むための支援を実施することができた。
57	学校教育課	教育用コンピュータ整備事業(小学校)(中学校)③	教師用タブレット端末購入費用	市内小中学校18校にタブレット端末を配置	27,120,500	27,120,500	R2.11.11	R3.3.31	「GIGAスクール構想」に基づく分散教室による授業や、遠隔交流等を実施するに当たり、教職員が新たなICT機器やソフトウェアに適応するために必要な支援を行うことができた。
58	学校教育課	就学援助事業(小学校)(中学校)	就学させるのが困難な保護者に対し、学校に係る費用の一部を助成	助成人数 4名	130,410	130,410	R2.11.11	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の影響により、就学が困難な世帯へ学校に係る費用負担軽減となった。
59	学校教育課	教育委員会事務局管理費	修学旅行の中止または延期に係る旅行会社への費用負担	修学旅行等中止に伴うキャンセル料等補助 11校	2,663,468	2,663,468	R2.6.1	R3.3.31	家庭に生じる追加経費について、市が負担することにより、保護者の負担を軽減することができた。
60	健康推進課	インフルエンザ予防接種助成事業	高齢者及び、妊婦と小児(15歳まで)への助成に加え、対象者を18歳まで(高校生相当)に拡大しインフルエンザ予防接種費用の一部を助成	対象者1,713人中517名が接種(接種率約30%)	930,413	930,413	R2.11.9	R3.1.22	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を回避し、医療体制の安定を図ることができた。
61	総務課	梁川総合支所オープンスペース感染症対策等事業	梁川庁舎オープンスペースへ感染症拡大防止のための物品等の整備	①映像・音響設備設置工事 ②防犯カメラ設置工事	6,481,750	6,481,750	R3.2.1	R4.3.31	映像音響システムを整備したことにより、各種会議やイベント等の中継をリモートで実施できる環境整備となった。防犯カメラ設置による非接触での施設管理ができるようになった。
62	財政課	災害対応電動車導入事業	公用車に電動車を導入し、非常時に電源を確保できる体制を整備	①電動車(日産リーフ)3台、②給電器(パワームーバー)3台、③充電設備4箇所(本庁舎、伊達総合支所、霊山総合支所、月館総合支所)を導入	14,408,198	14,408,198	R3.2.2	R3.8.4	自家発電のない避難所が停電の場合の電力供給として移動式電源とし避難所へ出動することが可能となった。

No.	所管課	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業開始年月日	事業完了年月日	事業実施による効果
						うち交付金(円)			
63	人事課	新型コロナウイルス感染症対策事業	新型コロナウイルス感染症対策に係る業務等に要する職員超過勤務手当及び管理職特別勤務手当	①新型コロナウイルス発熱外来運営 ②感染症発生時の対策（情報共有、広報、施設清掃等） ③感染症防止のための広報活動 ④分散業務体制の構築 ⑤市民生活の維持・支援に必要な計画の立案・調整・実施	7,698,550	7,698,550	R2.4.30	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症における対策を新型コロナウイルス対策本部で決定した業務を円滑に遂行することができた。
64	秘書広報課	シティープロモーション活動事業②	タペストリー（バックパネル）を整備し、情報発信・プロモーション活動の強化を図る。また、その際の飛沫感染予防対策の整備	①撮影編集機材の整備（カメラ機材等） ②オンライン・会見用資機材の整備（タペストリー、アクリルパーテーション等） ③魅力発信ポスター制作	1,360,590	1,360,590	R3.4.1	R3.7.19	情報や魅力を発信するための機材を整備しYouTubeでの発信や市の自然豊かな魅力をInstagramで発信できた。
65	霊山総合支所	りょうぜんこどもの村あしんワークショップ事業	感染防止対策に必要な資機材を配置する。また、ワークショップをリモートで指導するために必要な機器を整備	①遠隔リモート指導システム用備品購入 ②臨時会場用仮設テント等備品整備	1,269,410	1,269,410	R3.1.19	R3.3.15	安心な遊びと学びを提供するとともに子供や家族の不安とストレスの解消に寄与した。
66	霊山総合支所	りょうぜん紅彩館コロナウイルス感染対策事業	紅彩館の感染防止対策に必要な資機材等を購入	①レストラン密集防止用呼び出しベル ②接客用呼び出しボタン ③会食用飛沫防止アクリル板（レストラン） ④会食用飛沫防止パーテーション（大広間）	959,530	959,530	R3.1.19	R3.3.15	飛沫防止対策や感染拡大防止機材を設置することで、密を回避する環境となったことにより、利用者の増加に繋がった。
67	月舘総合支所	月舘地区交流館空調改修工事	布川地区交流館、御代田地区交流館、下手渡地区交流館（3箇所）のエアコン設置工事。	交流館3施設へ18台の空調設備設置	24,464,000	24,464,000	R3.5.18	R4.3.18	空調能力の向上により、換気しながら室内を適温に保つことができ、感染拡大防止策の強化を図ることができた。
68	消防防災課	防災情報伝達システム導入事業	スマートフォンのアプリを導入することにより、個人に直接、避難情報等を送信するシステムを導入。	①伊達市防災アプリの構築・導入に係る設計業務 ②伊達市防災アプリの構築・導入業務 ③伊達市防災アプリの構築・導入に係る監理業務	18,865,000	18,865,000	R3.2.22	R3.9.24	避難情報等の防災関連情報をプッシュ通知でお知らせできるようになり、感染症対策で増加した避難所等の情報をより迅速かつ的確に市民にお知らせすることができるようになった。
69	健康推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る衛生器材購入	新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、必要となる基本的な衛生器材を購入する。	①手指消毒液、②飛沫防止用ついで、③自宅療養者支援関係消耗品、④抗原検査キット、⑤その他衛生器材	4,714,712	4,714,712	R3.4.1	R4.3.31	飛沫防止用のパーテーションを窓口やロビー等各所に配置し公的施設の感染拡大リスクを低減できた。
70	健康推進課	伊達市若者帰省者新型コロナウイルス検査費用助成事業	県外から伊達市内に帰省する若者に対して、PCR等検査にかかる費用を補助する。	申請受付及び補助金交付件数 41件	618,720	618,720	R2.12.26	R3.3.31	費用助成することで、新型コロナウイルス感染症の検査を受けやすい環境となった。検査をした上で帰省することで、感染の不安をある程度緩和することができた。
71	商工観光課	飲食業緊急支援給付金事業	市内の飲食店に対し、事業継続を支援する緊急の追加支援を実施する。	①基本給付金支出件数110件 ②追加給付金支出件数 73件（追加給付金の件数は、支出件数の内数）	17,642,000	17,642,000	R3.1.18	R3.4.22	新型コロナウイルス感染症の影響により売上の減少した事業者に対して、家賃や固定経費の一部を素早く支援することにより、市内飲食店の廃業を最小限に留めた。

No.	所管課	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業開始年月日	事業完了年月日	事業実施による効果
						うち交付金(円)			
72	商工観光課	人材育成支援事業	売上が減少している市内の中小事業者が、従業員の経験や能力を向上のための資格取得やスキルアップために実施する教育研修等の費用を支援する。	支援件数 16件	977,000	977,000	R3. 1. 28	R3. 3. 31	各企業の従業員が業務上必要な資格取得の増加に繋がった。一部の従業員しか所持していなかった資格を新たに増やすことで業務の効率化に繋がった。
73	商工観光課	新分野参入設備投資応援事業	売上が減少している市内の中小事業者・個人事業主に対し、新分野への参入のため機械・設備の導入やシステムの導入等に必要な費用の一部を支援する。	支援件数 36件	24,756,000	24,756,000	R3. 1. 28	R3. 3. 31	新分野参入や新技術、新商品開発、商品リニューアル等に係る設備の導入等を行い、各事業者の新商品開発や新サービス開発を支援することができた。
74	商工観光課	利子補給基金事業	現在実施しているコロナ対策融資の利子補給について、令和3年度以降の利子補給分について、基金を作り積み立てる。	基金積み立て	21,316,020	10,000,000	R3. 2. 1	R4. 3. 31	売上等が減少し資金繰りが大変な状況で、融資の借入を検討する際に利子の支払いが負担になり借入を断念するケースがあるが、この制度により借入のハードルを下げ、事業者の運転資金の確保に対する支援ができた。
75	教育総務課	小中学校特別教室等エアコン設置事業	マスク着用での校内生活における熱中症対策のために市内小中学校特別教室等へエアコンを設置する。	小学校1校7室、中学校4校29室、合計5校36室の特別教室等へエアコンを設置	130,867,000	128,578,390	R3. 2. 1	R4. 3. 31	特別教室等でもマスク着用による熱中症を予防できるようになった。
76	財政課	公共施設AI体温検知カメラ設置事業	主だった公共施設の入り口にAIサーマルカメラを設置する。【30施設】	市有施設32箇所へ設置し、施設利用者の手指消毒及び体温確認実施	2,741,200	2,741,200	R3. 1. 25	R3. 5. 31	手指消毒や体温測定を行うことにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止の一助となった。
77	商工観光課	事業継続奨励金事業②	前年同月の売り上げが20%減少した事業者を対象に支援金を給付する。(2回目)	支援件数 456件	48,021,455	48,021,455	R3. 4. 1	R3. 6. 30	売り上げが減少した市内の事業者に対して、事業継続奨励金を支給することによって、事業継続の下支えをすることができた。
78	学校教育課	学校保健特別対策事業費補助金	感染症拡大防止のため児童生徒及び教員へ布製マスク2枚配布	①児童、生徒用 8,000枚 ②教師用 1,000枚	2,772,000	663,000	R2. 4. 1	R3. 3. 31	不織布マスクが品不足であったため、学校再開等にあたり集団感染のリスクを避けるために必要なマスク配布することにより新型コロナウイルス感染症対策を行った。
合計					1,326,542,187	1,116,167,239			